

GENBAX点検 マニュアル

- オフライン点検の操作/設定 -



・オフライン(圏外)点検とは	02ページ
・STEP1.実施対象を選択する	03ページ
・STEP2.オフライン環境で点検する	08ページ
・STEP3.点検結果を反映する	13ページ
・(事前準備)圏外対応の現場として設定する	15ページ
・オフライン点検のQ&A集	17ページ

オフライン(圏外)点検とは

オフライン(圏外)点検は、トンネルや地下など、電波が届かずインターネット接続が困難な環境(=オフライン)でも途切れることなく、点検が実施できる機能です。ただし、通常の点検とは異なり、オフラインに入る前の「対象選択」と、「点検実施」、戻った後の「結果反映」の3つのステップが必要となります。
なお、オフライン点検は、現場ごとに設定を行います。

【事前設定】

圏外対応の現場設定は[こちら](#)
(対象の権限: 自社ユーザすべて、協力会社ユーザ現場管理者)

【点検フロー】



自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

ーオフライン(圏外)点検を実施するー

STEP1. 実施対象を選択する

STEP1
実施対象を
選択する

STEP2
オフライン環境で
点検をする

STEP3
点検結果を
反映する



圏外対応の点検実施画面であることを確認し、「実施対象」に点検を追加します

1

【点検実施】メニューを開き、タイトルに【圏外対応現場】の記載があることを確認します。

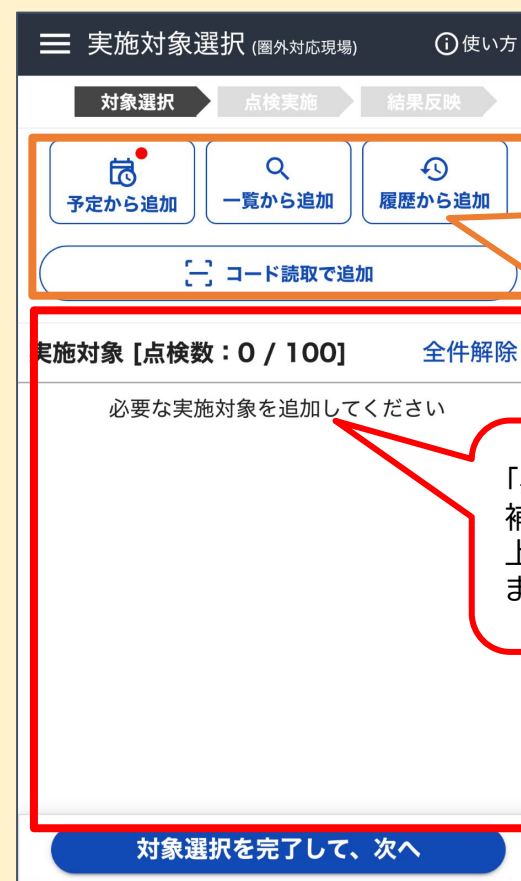
記載現場名が異なる場合は【現場切替】より切り替えます

圏外対応現場であることと、業務フローが記載されてます



2

実施する予定の点検を、「実施対象」に追加します。
実施対象は毎日追加が必要です。
*実施対象すべての点検を、一度に完了させる必要はありません。



点検は以下の方法から追加できます。

【予定から追加】 - 手順③へ
【一覧から追加】
【履歴から追加】 } 手順④へ
【コード読取で追加】

必要な実施対象を追加してください

「実施対象」は実施候補の点検リストです。
上記の方法から追加します。

【予定から追加】の「●」について
●: (実施履歴がある機械などで) 未完了の点検あり
●: 未実施の点検あり

注意

点検実施する端末で行います

*圏外対応画面ではない場合、**設定**が必要です

本日予定されている点検をまとめて、実施対象に追加します

3



【予定から追加】から、点検予定を一括追加します。

所属する会社の当日の点検予定が表示されています。
内容を確認し【未実施の点検を一括追加】を押下します。
実施予定の点検がない場合は、④へ進みます。

自分の実施履歴を絞り込み
できます

【使用しない】を押下し、点検不要への変更も可能です。
*他の方が点検する場合は、押さずに残してください。

使用予定のない対象も、【使用する】を押下して追加可能です

表示されている未実施の点検をすべて「実施対象」に一括追加します

点検予定の実施対象がすべて追加できた場合は、⑤へ進んでください

ポイント

会社の点検/実施予定を追加するには、以下いずれかの設定が必要です。

①【点検対象管理】で設定する

(現場管理者以上の権限の方)

点検対象の設定で、【日常的に使用する】かつ【使用会社】を指定すると、その使用会社の予定に自動反映されます。

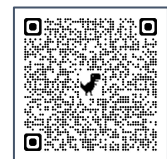
*定期(日次/週次/月次)実施の点検が対象

②【予定管理】で設定する

(現場承認者以上の権限の方がパソコンで操作)

【予定管理】で使用予定を手動設定する際、「使用会社」を指定すると予定に反映されます。

詳しくはこちら
予定管理
マニュアル



以下のいずれかの方法で、点検を個別に実施対象へ追加します

4

一覧から追加

【一覧から追加】画面から適宜検索をして、点検したい対象を選択します。

検索条件

- 対象種別
- 対象名
- 管理番号
- 担当会社

追加したい点検種別の【実施対象に登録】を押下します。

【実施対象に追加】を押下すると、【追加済み】と表示されます

コード読み取りで追加

コード読み取りで追加
モバイル端末のカメラを起動させます。【点検対象読取用コード】を読み取ってください。

*端末のカメラ使用は許可してください

追加したい点検種別の【実施対象に登録】を押下します。

【実施対象に追加】を押下すると、【追加済み】と表示されます

履歴から追加

【履歴から追加】画面から適宜検索をして、追加したい点検を登録します。

追加したい点検種別の【実施対象に登録】を押下します。

【実施対象に追加】を押下すると、【追加済み】と表示されます

実施対象を確認する

【実施対象を確認する】を押下し、【実施対象選択】画面に戻ります

実施対象の一覧に問題がなければ次へ進み、[点検実施に進む]を押下します

5

[実施対象選択]画面に戻ります。
追加した実施対象の一覧に問題がなければ、
[対象選択を完了して、次へ]を押下します。

6

開始前の注意を確認の上、[点検実施に進む]を押下します。

***[点検実施に進む]を押すまでを、
オンラインの状態ですべて完了させてください。**

注意

画面上部が緑色に変わり、オフラインでも使用可能な状態にまで進んだことを、確認してください。

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

ーオフライン(圏外)点検を実施するー

STEP2.オフライン環境で点検する

STEP1
実施対象を
選択する

STEP2
オフライン環境で
点検する

STEP3
点検結果を
反映する



実施対象から点検対象を選択し、点検を実施します

- 1 点検対象ごとに記載された点検種別の[実施する]を押下し、点検を始めます。

点検実施：実施一覧 (圏外対応現場) ⓘ 使い方

対象選択 点検実施 結果反映

インターネットがない環境でも点検実施できます

☐ 自分の実施履歴がある対象のみ ⓘ

コード読取 絞り込む

対象種別 検索または単一選択

対象名 検索または単一選択

管理番号 検索または単一選択

ガス溶接器
ガス溶接器
test-000001

× 使用しない

始業前

未実施

実施する

点検実施を完了して、次へ

オフラインで閲覧可能です

自分の実施履歴や手動で実施対象に加えた点検を、絞り込めます

この画面からのみ、点検対象QRを読み取れます
*オフライン環境で、端末のカメラからはのアクセスはできません

実施対象の中から、以下の項目で絞り込み検索が可能です。

- ・対象種別
- ・対象名
- ・管理番号

*オフラインモードでは、点検履歴や前回の点検情報の確認はできません。

- 2 点検実施画面に遷移します。
対象情報項目と点検概要項目を入力していきます。

点検実施：実施中 (圏外対応現場) ⓘ 使い方

対象選択 点検実施 結果反映

インターネットがない環境でも点検実施できます

点検実施：実施一覧に戻る

車両系建機(クレーン仕様)
バックホウ0.25
TS0002

対象情報

担当会社 ヘルプセンター株式会社

参照ファイル
ファイルは登録されていません

点検概要

点検種別 始業前

点検状況 実施中

点検結果 未完了

実施者 [必須]
点検 太郎(ヘルプセンター株式会社) ×

点検実施日 [必須]
2025/10/14

実施場所
検索または新規登録

↑を押下すると、その項目は非表示になります

参照ファイルがある場合は、確認可能です

- 実施者(必須)
登録のあるユーザ名から選択可能です。
- 点検実施日(必須)
- 実施場所
プルダウンからの選択も、直接のテキスト入力も可能です。

点検を進めていきます

3

入力項目がある場合は、指定された形式
(値/テキスト/選択肢)で入力します。

点検実施：実施中(国外対応現場)

① 使い方

① 点検実施：実施一覧に戻る

入力項目

↑

天気 [必須]

曇り

気温 [必須]

7/8

23.5

時間_任意対象外

🕒

4

点検項目をタップし、点検結果をいれていきます。

The screenshot shows the 'Point Inspection Implementation' screen. At the top, there's a header with '点検実施：実施中(圖外対応現場)' and a '使い方' (How to Use) icon. Below the header, there's a '点検項目' (Inspection Item) section with a '全てをOKにする' (Set all to OK) button highlighted by an orange box. A callout from this button explains that pressing [OK], [対象外] (Out of Scope), or [クリア] (Clear) for all categories will allow for a summary input. Below this, a text block states that tapping each item cycles through the statuses: 'OK' → 'NG' → '補修済' (Repaired) → '対象外' → '未完了' (Incomplete). The 'エンジン' (Engine) section shows three buttons: 'OK', '対象外', and 'クリア'. Below these, a list of inspection items is shown, each with a status button. The first item, 'クランクケース' (Crankcase), has an 'OK' button. A callout points to the memo field below it, stating 'メモを追加できます' (You can add a memo). The subsequent items are shown in a cascading, semi-transparent manner, each with a different status: '対象外', '補修済', 'NG', and 'OK'. Hand icons with pointing fingers are overlaid on the status buttons of the cascading items to indicate interaction.

点検実施：実施中(圖外対応現場) ① 使い方

点検実施：実施一覧に戻る

点検項目

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

メモを追加できます

クランクケース 未完了

クランクケース 対象外

クランクケース 補修済

クランクケース NG

クランクケース OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

必要に応じて、写真やファイルを添付します

5

写真やファイルをアップロードします(任意)。

点検実施：実施中 (国外対応現場) ① 使い方

点検実施：実施一覧に戻る

写真 [0/10]

※ 10ファイルまでアップロードできます。
※ 対応ファイル：jpg/png

写真をアップロード

ファイル [0/5]

※ 5ファイルまでアップロードできます。
※ 対応ファイル：pdf

管理ファイルをアップロード

[写真をアップロード]を押下し、その場で撮影した画像や、端末に保存された画像を選択し添付します。

写真 [1/10]

※ 10ファイルまでアップロードできます。
※ 対応ファイル：jpg/png
※ ファイルのダウンロード方法は [こちら](#)

22202447.jpg
未保存

矢印を追加する

☐ 点検結果に添付

メモ(127文字まで)

写真をアップロード

写真編集

画像上下移動 ↑ ↓

矢印追加

画像の位置調整と、矢印の色を選択すると、画像内に追加されます

矢印の位置を調整します。
・位置はドラッグして移動できます
・回転/拡大・縮小は下部より操作します

写真編集

画像上下移動 ↑ ↓

矢印追加

矢印回転 矢印拡大縮小

キャンセル 決定

編集が終了したら、[決定]を押下します。
1画面戻り、画像を確定する場合は[編集を完了する]を押下します。

■写真

- ・10ファイルまでアップロード可能
- ・jpeg/png 形式

■ファイル

- ・5ファイルまでアップロード可能
- ・pdf 形式

点検結果に添付する場合はチェックを入れます

点検を終了し、実施一覧に戻ります

6

画面の最下部にまで進みます。点検結果を確認し、[結果備考]にコメントがあれば入力します。
問題が無ければ[点検完了]を押下して点検を終了します。

点検実施：実施中 (圏外対応現場) ⓘ 使い方

点検実施：実施一覧に戻る

一覧に戻る場合は、[実施一覧に戻る]を押下します。

点検結果

点検結果 OK

点検項目 結果集計

全23項目

OK 23 NG 0 補修 0 対象外 0

結果備考

複数行入力

一時保存 破棄 点検完了

[一時保存]可能ですが、オンライン環境で「結果反映」するには[点検完了]または[破棄]のいずれかが必要です。

入力内容を削除し、点検未実施に戻したい場合は、[破棄]を押下します。

終了後、実施一覧に戻ります。
引き続き、別の点検を実施してください。

点検実施：実施一覧 (圏外対応現場) ⓘ 使い方

対象選択 点検実施 結果反映

インターネットがない環境でも点検実施できます

☐ 自分の実施履歴がある対象のみ ⓘ

コード読取 絞り込む

不整地運搬車 (ホイール式)
不整地運搬車
TS0001

始業前

未実施 実施する

バックホウ0.25
TS0002

始業前
点検 太郎 (ヘルプセンター株式会社)

点検実施を完了して、次へ

[使用しない]を押下し、点検不要にすることもできます。

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

ーオフライン(圏外)点検を実施するー

STEP3.点検結果を反映する

STEP1
実施対象を
選択する

STEP2
オフライン環境で
点検する

STEP3
点検結果を
反映する



オフラインモードで点検した結果を、オンラインで反映します

1

オンライン環境で[点検実施を完了して、次へ]を押下します。最終確認画面より[反映する]を押下すると、点検結果が反映されます。終了後、自動で[実施対象選択]画面に戻ります。

**注意**

結果反映は必ず当日中に行ってください。未反映の状態では翌日の点検を開始できません。

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
現場管理者

—事前設定—

オフライン(圏外)対応の現場として設定する

該当現場を「圏外対応の現場」に設定します

1

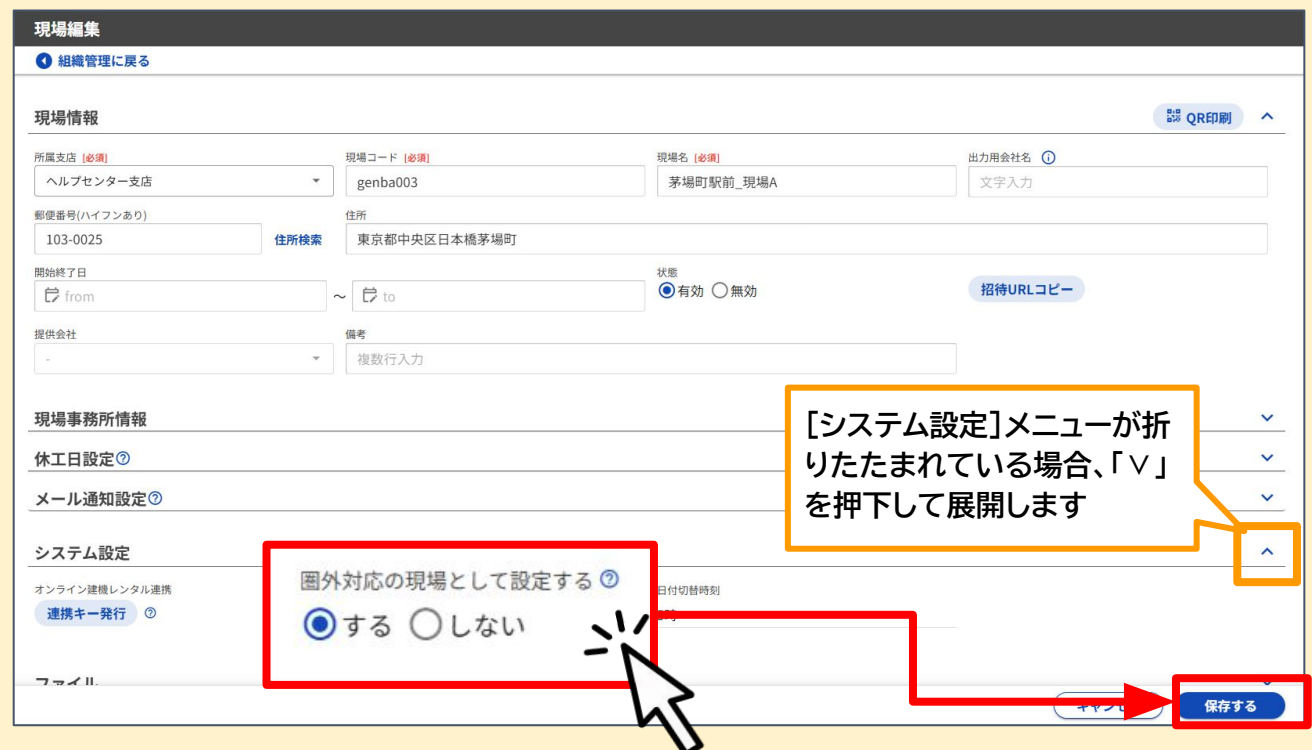
パソコンで[組織管理]メニューから該当の現場を押下し[現場詳細]を開きます。



※[現場一覧]メニューからも設定可能です。
該当の現場を開き、右下の[編集する]を押下してください。
*スマートフォンでの設定はできません

2

[システム設定]メニューを開きます。
[圏外対応の環境として設定する]項目で[する]を選択し、[保存する]を押下します。



[システム設定]メニューが折りたたまれている場合、「V」を押下して展開します

設定後、
[点検実施]メニューからの点検はすべて、圏外対応モードに変更します。
圏外対応モードの点検実施画面は[こちら](#)

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

オフライン点検のQ&A集

設定した現場では、すべての点検がオフライン対応の点検方法になりますか

はい、オフライン対応は現場設定に基づくため、オンライン環境でもオフライン点検の3つの手順で点検していただく必要があります。電波のある環境でも点検することは可能です。

複数の点検を一度に「実施対象」に加えることはできますか。

複数の点検を「実施対象」に加えるには、[予定から追加]から一括追加してください。他の方法はすべて個別での追加となります。予定を追加するには、点検対象の設定で「日常的に使用する」かつ「使用会社」を指定する、または予定管理メニューでの使用予定の設定が必要です。詳しくは[予定管理マニュアル](#)をご確認ください。

オフライン環境でコード読取ができるので、「実施対象」に入れなくてもいいですか。

「実施対象」に入っていない点検は、オフライン環境で点検実施ができません。コード読取を行う対象も、オンライン環境で必ず「実施対象」に入れてください。

オフライン点検は、既存の現場で設定可能ですか。新しく現場を作り直す必要がありますか。

はい、既存の現場でも設定可能です。稼働中の現場はシステム設定から「圏外対応」に切り替えることで、そのままオフライン点検をご利用いただけます。この設定変更には、現場を作り直す必要はありません。
また、「圏外対応」を[する]から[しない]に戻す場合も、現場の作り直しは不要です。

[状況照会]メニューから点検実施した場合も、オフライン点検の手順(3ステップ)が必要ですか。

[状況照会]メニューから点検実施する場合には、オフライン点検には対応していません。[通常の点検方法と同じ手順](#)となります。

同じ点検を複数名で実施してしまいました。どうなりますか。

オフライン点検中は、他の人が同じ点検を実施しているか確認できないため、結果反映後に重複する場合があります。重複した点検はすべて記録として残り、点検表のPDFにもそのまま複数記載されます。
重複した点検を削除したい場合には、点検番号が最も早い点検を残してください。詳しくは「[点検が重複している場合、どのような影響がありますか？](#)」をご参照ください。

SORABiTO